

## 牛性選別精液を利用するための 供胚牛の過剰排卵処理方法

### 成果の要約

黄体ホルモン製剤の留置と主席卵胞の吸引除去で卵胞波を調整した後にF過剰排卵処理と排卵誘起処理を行った供胚牛に対して、性選別精液（試験区）を左右子宮角の浅部に1本ずつ注入して胚を採取したところ、通常精液を用いた場合（対照区）と遜色のない採胚成績が得られた。

日	朝 (9:00)	夕 (17:00)
0		CIDR in
5	DF-R (直径8mm以上の卵胞を吸引除去)	
6		FSH 6AU
7	FSH 6AU	FSH 4AU
8	FSH 4AU	FSH 3AU + PG
9	FSH 3AU + CIDR out	FSH 2AU
10	FSH 2AU + GnRH	
11	人工授精(GnRH投与後24時間)	
17	採卵(人工授精後6.5日)	

### 過剰排卵処理方法

